

碑文谷六丁目と自治会

碑文谷六丁目は学芸大学駅まで徒歩 10 分以内に地域にあり、交通の便も良く、商店街、スーパーも近く買い物にも便利で、生活するのに適している町です。

自然環境にも恵まれ、町の中央にある碑文谷公園には、樹木が茂り、水鳥が遊ぶ池があります。区内でも唯一ボートに乗ることが出来る場所です。

子供達の遊びは勿論ハーモニーセンターが運営する小動物とのふれあい広場もあり、ポニーの引き馬コースの乗馬は、子供達の人気の的です。

池の中央にある島には、巖島神社があり、本殿に弁連様が奉られています。

現在の本殿は平成 18 年 11 月に再建された建物です。

公園南側入り口脇の道路沿いには、昭和 18 年 5 月に延命地蔵が建立されました。東横線が高架になる以前は、すぐ前の道路と並行して走っていたため、踏切事故や自殺等が多く、亡くなられて方々の供養と無事故を願って建立されたものです。地元を始め地域の方々がお参りしています。

碑文谷公園のグラウンドのある場所はテニスコートやウォーキングコースや屋内競技用の体育館があり、様々なスポーツを楽しむことが出来ます。

他方災害時の一時避難場所として指定されており、備蓄倉庫があります。

春には桜まつり、夏には盆踊りが盛大に行われます。冬には火祭りがあり、焼き芋・甘酒・粥がふるまわれています。

秋の碑文谷八幡宮の祭礼には、池の公園側に御神酒所を構え、子供神輿と太鼓山車が巡行し、子供と大人が共に楽しんでいきます。

住民にとって関心の高い防犯・防災の活動は、青年部と消火隊が取り組んでいます。

年末の夜回り、消火器の扱い、防災訓練、スタンドパイプの扱い、消防ポンプ操法大会出場等の活動をしています。

お互い様、お陰様、安全と安心をモットーに碑文谷六丁目自治会は活動をしています。